

新たな挑戦！レトロフィット機の導入で驚異の時間短縮へ！



あのスピード感をもう一度！ 今回はレトロフィット機で！

■ ■ 現場詳細 ■ ■

大分県大分市畑中地先
大分川畑中地区外掘削工事
大分川の河道断面を広げるための河道掘削工事

【施工延長】1,200m

【施工土量】掘削24,000m³

【ソリューション】

スマートコンストラクションアプリ/ヘッドメータ/
SMART CONSTRUCTION Retrofit
【使用建機】

PC200i/D61PXi/PC350

■ ■ 導入経緯 ■ ■

(株)小森建設 監理技術者 永田正治さん
今回の現場は土量が多く、工期短縮のために積込み速度を上げたいという社長の意向がありました。そこで、以前圃場整備の現場でD61PXiを使用し、人員削減や工期短縮に繋がった経験があったので、その効果を期待してコマツに相談しました。その際に担当営業から、ダンプへの積込重量が分かるペイロードメータと、マシンガイダンスが使えるレトロフィットキット装着のPC350を提案され、ベテランオペレータの生産性向上に繋がるのではないかと思います、PC200iとD61PXiとともに導入を決めました。



監理技術者 永田正治さん



現場代理人 峰龍一さん

大分県 (株)小森建設 様

大分県内を中心とする
土木工事全般を手掛ける。
地域の方々に貢献できることを
第一に、積極的に建設業界の
発展に取り組む。

掲載月:2021年4月

導入して正解！ 期待通りの工期短縮を実現

■ ■ 導入効果 ■ ■

(株)小森建設 監理技術者 永田正治さん
今回の現場は、粗掘削から整地、法面整形、ダンプへの積込みと、3次元設計データを読み込ませたICT建機3台のフル活用で施工しました。そのため、丁張り設置や高さを確認する手元作業員も削減され、従来では30日ほどかかる工程が、約半分の18日で完成するという驚異のスピードでした。レトロフィット機に乗るベテランオペレータはICT建機の操作は初めてで、最初は刃先確認などの作業に戸惑っていましたが、数回の使用ですぐに慣れ、建機内のモニタ画面に表示されている3次元設計データで掘削位置を確認できるので、とても便利で作業が捗ると話していました。マシンガイダンスの操作も、ベテランオペレータでは全く苦にならず使いこなせると実感しました。

(株)小森建設 現場代理人 峰龍一さん
ダンプへの積込時はペイロードメータを活用したことで、過積載防止の管理が容易になり、とても助かりました。更にスマートコンストラクションアプリを使うと、日々の施工進捗や大体の施工残量を把握できるので、工程管理の面でも活用でき、工期短縮に繋がったと思います。

